

## 令和4年度せんだんの里国見ヶ丘3丁目グループホーム 自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述	運営推進会議で話しあった内容	外部評価	記述
<b>I. 理念・安心と安全に基づく運営</b>							
1	理念の共有と実践	地域密着型サービスの意義をふまえた事業所理念をつくり、管理者と職員は、その理念を共有して実践につなげている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ミーティングの際にGH理念『明るく楽しく居心地よい我が家』の確認と共有に努めている。また、理念に則したケアの実践に向け日々のケアに対する目標も設定している。地域とのつながりはコロナの影響で実践があまり出来ないが確認するように努めている。			
2	事業所と地域とのつきあい	事業所は、利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、認知症の人の理解や支援の方法などを共有し、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	町内会には加入しているが、コロナの影響で地域の一斉清掃に参加出来ず、町内の行事も中止になり交流がほとんどできなかったが、秋祭りを開催し地域の方が参加されている。			秋祭りの開催出来て良かったですね。地域の方々に出来る限り、認知させて頂けるように頑張ってください。
3	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナの影響により会議の開催は行えていないが、施設全体や事業所の取り組み、活動について報告を書面で行い、改善点等の意見を頂き、実践できるよう職員間で共有している。			利用者元気な様子にお会いできないのが、残念です。活動報告書の写真等から状況は良く伝わってきます。
4	市町村との連携	市町村担当者と日頃から連絡を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くよう取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	実地指導時の改善案、事故発生時の報告や指示を頂くなど連絡を取り、具体的に助言を頂いたことを実践している。	事故発生時の報告などを行っている。		
5	身体拘束をしないケアの実践	代表者および全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	「高齢者虐待防止」の内部研修を実施。身体拘束しないケア委員会は各月開催している。「自己点検シート」を用いて課題を抽出し、ケアの改善に努めるなど不適切ケアゼロを目指している。ユニットに1名高齢者虐待防止担当者を設置している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	

6	虐待の防止の徹底	管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	上記の内部研修を年6回実施し、各月の身体拘束しないケア委員会で不適切ケアや虐待予防について学び、ユニットにも周知している。また、高齢者虐待防止ユニット担当者を中心に、ユニット会議等でケアの確認を行ない予防に努めている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1にも2にも職員同士のコミュニケーションが大事だと思います。忙しい中職員同士の意思疎通を大切にしてください。
	7	権利擁護に関する制度の理解と活用	管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	内部、外部研修への参加で権利擁護について学び、伝達を行なっている。日常生活自立支援や権利擁護については必要時に関係者と話し合いながら支援を行なえるような体制をとっている。		
8	契約に関する説明と納得	契約の締結、解約また改定等の際は、利用者や家族等の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	契約、解約等については事前にご家族の意向や疑問点に対する質問や説明などを行い、理解を得られるよう努めている。改定があった際にはその都度お知らせし、機会を設け理解頂けるように説明している。			
9	運営に関する利用者、家族等意見の反映	利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	往診結果報告時や電話連絡時、ご家族の要望を伺うと共に、意見箱を設置し、意見を頂けるように配慮している。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族にはコロナ禍で面会できない中、意見要望は無かったのでしょうか。
10	運営に関する職員意見の反映	代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	日々の職員とのコミュニケーションの中で意見交換を行なうと共に、月2回のミーティングの際など職員間で意見交換や意見の反映が出来る環境の整備に努めている。			
	11	就業環境の整備	代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている	A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	キャリアパス制度を導入し、定期的な自己評価や面接を行ない振り返っている。		A. 充分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない

12	職員を育てる取り組み	代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内外で勤務年数や担当業務に合わせた研修参加を行なっている。年度開始時に各職員から希望があった研修へ参加出来るよう配慮している。研修への参加以外にも、中堅以上の職員は研修企画も行なっている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
13	同業者との交流を通じた向上	代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会を作り、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	宮城県グループホーム協議会に加入しており、事業所間での情報交換を行なっている。			
14	本人と共に過ごし支えあう関係	職員は、本人を介護される一方の立場におかず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者1人1人の出来ることを把握し、必要な支援の検討を行っている。また、洗濯物干しや洗濯物たたみ、食器拭きを職員と一緒にこなすなど家事に携わって頂き、暮らしを共に出来るよう心掛けている。			
15	馴染みの人や場との関係継続の支援	本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お孫さん・知人の面会等、新型コロナウイルスの感染対策に配慮した形で行っている。	窓越し面会をしながら電話でやり取りすることが出来た。		
<b>II. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>							
16	思いや意向の把握	一人ひとりの思いや暮らし方、生活環境、一日の過ごし方の希望や意向の把握に努めている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴や日常の会話・行動を把握しご家族からも情報を頂き、毎月のカンファレンスで暮らし方やニーズを職員同士で確認し、本人の思いを実行するように努めている。			
17	チームでつくる介護計画とモニタリング	本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族・本人の意向を確認し、主治医や看護師とも連携して、必要なケアを毎月のカンファレンスの際に検討している。本人らしい生活出来るよう話し合いながら介護計画を作成している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	遠方の家族への確認の仕方を記入してはどうか。例えば、電話にて確認して郵送している等。

18	個別の記録と実践への反映	日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	生活状況をケース記録として記入している。又、個別の申し送りを徹底し職員全員が把握確認できるようにし、薬や生活用品等も別の申し送り簿を使用しながら、記録を基にモニタリングしプランに活かしている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
19	一人ひとりを支えるための事業所の多機能化	本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	プラン提示時や来訪時、電話連絡時に要望を伺い、要望があればご本人の状況に合わせてチームで取り組み、迅速に対応できるように努めている。併設しているデイサービスも活用している。			
20	地域資源との協働	一人ひとりの暮らしを支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	地域の行事等に参加していたが、新型コロナウイルス感染対策の為参加出来ず、以前と比べ地域との交流が大きく減っている。各関係者と連絡を取りながら、別の形で参加、交流を持てる方法を模索している。			コロナが早く収束することを願うばかりです。
21	かかりつけ医の受診支援	受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医の定期訪問と随時の報告・訪問・相談で密に連携し、相互に協力しながら医療の機能分担を図っている。又、入居者の状態に合わせて入居前に受診していた医療機関の継続利用や、新規受診も行い対応している。			
22	入退院時の医療機関との協働	利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナウイルスの影響で面会が難しいため、入院中は担当医、担当看護師からの情報を収集し、密に連携を図り、家族やユニットに周知している。退院に関しては準備・話し合いの場を設け対応している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
23	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援	重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人・家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居時に重度化・終末期についての方針を家族に説明するとともに、ご本人の状態が変化することに応じて、ケアプランを提示し、家族の意向を確認していく。また、主治医・看護師と密に連携を図り、情報共有にも努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	



24	急変や事故発生時の備え	利用者の急変や事故発生時に備えて、全ての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	法人内での研修や究明の講習などの勉強会に参加している。事故発生時や緊急時の対応マニュアルを新人・異動職員がすぐに対応できるように事前の準備や説明を行っている。又、いつでも確認できるようにしており、緊急時にはすぐに用いる事が出来る。			
25	災害対策	火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	定期的に防災訓練を行い、昼夜を問わず、入居者を安全に避難・誘導するために必要な知識や動きの確認を行っている。また、災害時の食料や物品等についても担当者が中心になり適切に管理出来ている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	施設本体や町内会との連絡体制は充分とれていると思いますが、職員全員が対応策を理解していても、いざとなったら大変です。訓練は大事です。
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援</b>							
26	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保	一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	せんだんの里の理念に基づき、入居者一人ひとりの人格や生活を尊重し、プライバシーや自尊心を損ねる事の無い言葉かけや対応に配慮している。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
27	日々のその人らしい暮らし	職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりの日常生活における希望や意向、暮らしのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者一人ひとりの生活のリズムや本人からの要望に合わせて快適に過ごして頂けるような支援を行えるよう、常に職員間で確認している。			
28	食事を楽しむことのできる支援	食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	献立を貼りだしていつでも入居者が確認できるようにし、食事への意欲を持ってもらえるようにしている。また、季節の野菜を育てて収穫をしたり、季節の献立を提案する事で楽しい食事の支援に努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
29	栄養摂取や水分確保の支援	食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	食事、水分量を毎日記録し職員で把握しており、管理栄養士の指導の下、その方に合わせた水分量、食事量の保持に努めている。摂取量や栄養状態を把握し、必要な時は補助食品や好みの物で摂って頂く等配慮している。			

30	口腔内の清潔保持	口の中の汚れや臭いが生じないよう、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている	<p>Ⓐ. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	起床時、就寝時、毎食後にその方の状態に合わせた口腔ケアを行っている。訪問歯科を利用しアドバイスを受けており、入居者の状態に合わせた口腔ケアの支援を行なっている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>C. あまりできていない</p> <p>D. ほとんどできていない</p>	
31	排泄の自立支援	排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立にむけた支援、便秘の予防等、個々に応じた予防に取り組んでいる	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	排泄状況を記録把握し、人それぞれに合わせた時間にトイレ誘導を行なっている。主治医や訪問看護師と連携し、下剤の調整を行い、便秘の予防に努めている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	
32	入浴を楽しむことができる支援	一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々にそった支援をしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	体調や身体状況、症状によって必要な対応や声掛けを職員間で共有しながら、入居者の希望を反映して入浴を楽しんで頂けるように支援を行なっている。			
	33	安眠や休息の支援	一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	職員の都合ではなく、入居者のペースに合わせて休んでもらっている。その時々体調に合わせて日中でも居室で休んで頂く時間を設けるなど配慮している。		
34	服薬支援	一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	それぞれの服薬内容を把握し服薬の方法・効果などを確認している。服薬後に入居者の変化が見られたら、主治医や看護師に報告や相談し、適切な服薬を行なえるようにしている。		<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	
35	役割、楽しみごとの支援	張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	<p>A. 十分にできている</p> <p>Ⓑ. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	入居者の生活歴や趣味、好きな事、出来る事を把握し家事作業や趣味活動を日常的に行って頂けるよう支援している。			
36	日常的な外出支援	一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している	<p>A. 十分にできている</p> <p>B. ほぼできている</p> <p>Ⓒ. あまりできていない</p> <p>Ⓓ. ほとんどできていない</p>	新型コロナ禍もあり、施設外への外出支援は控えているが、施設敷地内で季節の行事などを実施している。			

37	お金の所持や使うことの支援	職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	お金の所持の希望がある方にはご家族と相談し少額の個人用の財布を持って頂いて可能な限りの管理を行なっている。また、希望に応じて本人の預り金を使用し必要な物を購入できるよう支援している。			
38	電話や手紙の支援	家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	ご家族からの電話やはがき、贈り物等には、入居者本人も電話で返事や会話を出来る機会を設けている。また家族と携帯電話でお話される入居者もいる。			
39	居心地のよい共用空間づくり	建物内部は一人ひとりの身体機能やわかる力を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している。共用の空間が、利用者にとって不快や混乱をまねくような刺激がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、一人ひとりが居心地よく過ごせるような工夫をしている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	季節感のある装飾や写真、観葉植物を配置し明るさ・音・温度なども入居者様の方々に確認しながら随時調整している。定時で居室の湿度、温度を確認し、通年で安定した気温での生活を提供出来るよう努めている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者全員のそれぞれを理解していることはすごいことと思います。職員全員の努力の賜物ですね。
<b>IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目(利用者一人ひとりの確認項目)</b>							
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴や日常の会話・行動を把握しご家族からも情報を頂き毎月カンファレンスで暮らし方やニーズを職員同士で確認し本人の思いを実行するように努めている。			
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ対策に配慮しながら施設内で普段の生活、家事・テレビ・新聞を読む・談話など暮らしの習慣を崩さず支援している。			
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	主治医・訪問看護・訪問歯科との定期訪問、と随時の報告・訪問・相談で密に連携し、相互に協力しながら医療との連携を図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができています	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	職員の都合で生活を管理するのではなく、入居者様一人一人の要望に合わせて過ごしていただけるよう支援し職員間で確認対応している。			

44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	以前ご自宅で使用されていた物などを自室に配置することで安心して生活して頂ける環境作りを行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	新型コロナ対策に配慮しながら施設内で季節に合わせた行事等食事を実施している。			
46		本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の生活歴や趣味嗜好の理解に努め、好きな事、出来る事を把握し家事作業や趣味等を日常的に行って頂けるよう支援している。また、日々のレクリエーション・外気浴等で気分転換も行って頂いている。			
47	本人が持つ力の活用	本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	1人1人の生活を基に孤立やトラブルにならないよう入居者同士の関係性を把握し、都度食事の席を検討し関係を築けるよう配慮している。日常的に軽体操、レクリエーション等を行い、入居者同士の交流も図っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	活動報告を頂いて、制約の多い中、工夫して過ごしていらっしゃるようにお見受けします。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	これまでの生活歴から入居者の地域との関わりを把握し、関係が継続できるよう努めている。また、事業所としての地域との関わりの中で、交流できる機会を設けている。			
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	入居者の思いに寄り添えるよう、十分に傾聴し、常に職員間で確認しながら、一人一人の要望に合わせて、生活して頂けるよう支援を行っている。		A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家族アンケートを見てもご本人も、ご家族も安心して職員の皆さんにお任せしている感じが伝わってきます。